

# 2022年3月12日（土）ダイヤ改正を実施します。

ご利用状況を踏まえた運転本数の見直し、特急リバティ会津の速達性向上を図ります。

野岩鉄道（本社：栃木県日光市、社長：二瓶正浩）では、2022年3月12日（土）にダイヤ改正を実施いたします。

当社においては、これまで開業時の運行本数をほぼ維持してきましたが、人口減少・少子高齢化の進展等に加え、新型コロナウイルス感染症の影響など、鉄道事業を取り巻く経営環境の大きな変化との乖離は、もはや見過ごせないものとなっています。このような状況を踏まえ、特急リバティ会津を除く列車のうち、お客様のご利用状況を鑑み、運行本数の見直しを行います。また、特急リバティ会津は上下8本中、4本について速達性の向上を図ります。

## 1. お客様ニーズに沿った運行

沿線住民の利便性を配慮しつつ、お客様のご利用状況を勘案した運行本数に変更します。

	運行本数		
	上り	下り	計
【現 行】	17本	17本	34本
【改正後】	10本	10本	20本

## 2. 「特急リバティ会津」の速達性の向上

特急リバティ会津について、速達性の向上を図りました。これにより、浅草駅～会津田島駅間で下り最大12分、上り最大5分の所要時間を短縮します。短縮する列車は停車パターン表をご覧ください。

## 3. 「特急リバティ会津」の利便性向上のため、一部列車で停車駅変更

特急リバティ会津は全列車、男鹿高原駅を除く全駅に停車します。（男鹿高原駅は通過します。）

（参考）

### 【東武線・会津線内】

#### ① 東武線内

大谷向駅・大桑駅・小佐越駅を通過します。

#### ② 会津線内

七ヶ岳登山口駅・会津山村道場駅・会津荒海駅・中荒井駅を通過します。

